

うらなみ



NO. 13

塩竈市立浦戸第二小学校

塩竈市立浦戸中学校

地域の皆様、ありがとうございました

今年一番の低気圧が猛威をふるい、2月8日（土）から降り続いた雪は各地に大きな被害をもたらしました。仙台では78年ぶり35cm、石巻では91年ぶり38cmの積雪を観測し、比較的雪害が少ない宮城県東部に住む人々も、交通の混乱や雪かき等で大変な思いをされたことと思います。

学校のある野々島では、8日（日）に島の方々や学校支援地域協議会の方々が、通学路の雪かきをしてくださいました。人が一人歩けるくらいの幅でありましたが、積雪量を考えると、どれだけ大変な作業であったかがよく分かります。小学2年生の鈴木恵人君も親子で一生懸命取り組んでくれたそうです。

さらに、9日（月）には、野々島区長の鈴木虎男さんが島で働く工事関係者に声を掛けてくださったお陰で、重機による通学路の除雪ができました。これによって公用車が使えるようになり、心配していた食材の運搬のめどが立つようになりました。

今回の件で、学校が地域の皆様に支えていただいていることを、改めて強く実感いたしました。本当にありがとうございました。これからもよろしく願います。



【10日 深い雪の中を一行で登校する児童生徒】



【地域の皆さんと児童生徒が除雪した校庭】

大雪でも、子どもたちは大喜び

子どもたちにとって雪は最高の遊び道具。これだけの大雪を使わない手はありません。定番の雪合戦やかまくら作りで大いに楽しみました。

中でも小学2年生はペットボトルに絵の具を入れ、色のついた水を上手にまいて白い雪のキャンバスに思い思いの模様を描きました。

雪が子どもたちの想像力をかき立て、新たな体験をもたらしてくれています。



【小学1年生が作ったかまくら】

第2回学校評議員会を開催しました

2月7日に学校評議員の島津 功さん、内海 桑蔵さん、高橋昌紀さんにおいで頂き、学校の教育活動に対して様々な御意見を頂戴しました。

【学校評議員の皆様からいただいた御意見】

- 知り合いから「船勉」とは何かと尋ねられる。船中の時間を有効に使うことは大変良い取組だと思う。今後も続けてほしい。
- 子どもたちの船中でのマナーが評判を呼んでいる。船には様々な職種の人たちが乗っており、お褒めの言葉をもたらしている。さらに向上するよう、継続的な指導をお願いしたい。
- 浦戸の良さが、新聞記事などによって全国的に有名になっていることは喜ばしいことである。
- 寒風沢島で現在、復旧が進んでいる田んぼを、学校の授業で活用して欲しい。子どもたちには、塩竈で唯一の田んぼで田植えや稲刈りなどの貴重な経験を「浦戸ならではの経験」として是非位置付けて欲しい。
- 演劇での子どもたちの演技がすばらしい。みんな驚いている。短期間であそこまで仕上げるのはすごい。

平成26年度の児童生徒数について（2月26日現在）

今年度の特認体験入学が1月31日で終了し、2月上旬に塩竈市教育委員会より通学の可否が決定されました。また、19日には、転入学児童生徒の保護者を対象として説明会を実施しました。

来年度の児童生徒数は、2月26日現在、以下のとおりです。

【小学校】 ※（ ）内は島内児童生徒数…内数で表示しています。

1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
4（1）	5	2	1	1	8（1）	21（2）

【中学校】

1年	2年	3年	計
3	6	4（2）	13（2）

平成25年度と比べると平成26年度は小学校で5名増、中学校は現状維持、小中合わせて34名となる予定です。

また、小学校のすべての学年に児童が入る予定です。

【3月の主な行事予定】

※現段階での予定です。変更になる場合は、各学年の学年日より等でお知らせします。

- 3日（月）お別れバイキング給食
- 7日（金）中：同窓会入会式
- 8日（土）中：卒業証書授与式（全校児童生徒参加）
- 9日（日）育成会：6年生を送る会（場所：ブルーセンター）
- 10日（月）振替休業日
- 12日（水）公立高校合格発表
- 18日（火）小：卒業式（中3を除く全校児童生徒参加）
- 24日（月）修了式
- 25日～4月7日 学年末・始休業日
- 27日（木）離任式